睡眠ポリグラフによる嚥下・誤嚥検査

非侵襲的な方法を開発！日本歯科医学会と新潟睡眠呼吸障害研究会に報告

誤嚥性肺炎という病名を聞いたことがあると思う。わが国以外では吸引性肺炎（aspiration pneumonia）と呼ばれている疾患である。睡眠中に呼吸と共に多くの物質を肺に吸引し、それが原因で肺炎を生じるのである。唾液に混じった食物残渣や肺炎球菌などの口腔内常在菌、時には食道を逆流した胃液など肺に吸いこむのだから堪らない。中にはメンデルソン症候群となって死に至ることもある。私たちは睡眠中の嚥下や吸いこみを研究してなんとか吸引性肺炎を予防できないかと考えている。

しかしながら、睡眠中の嚥下を観察することは難しい。ひとつの方法は6個のセンサーが付いたカニューラ（管）を鼻孔から胃まで挿入設置してセンサーでのインピーダンスの変化を観察するものだが、カニューラを挿入することで患者の苦痛を伴うばかりか、測定値が必ずしも正確ではないことがわかった。そこで歯科睡眠ポリグラフ（改訂臨床睡眠検査マニュアル）を用いて嚥下性無呼吸を抽出し、それによる呼吸周期の変化で嚥下を観察する方法を開発した。これで非侵襲的に、患者に苦痛を与えないで睡眠中の嚥下機能を測定することが可能となった。

ぐっすりーぷ
Vol.10 No.9
SAS支援会

〒151-0053
東京都渋谷区
代々木3-24-3
片平歯科クリニック内
電話
03-5371-3018

プロジェクトの進捗状況

新規
COPD-SAS検査
閉塞性肺疾患患者にマウスピースを安全に使うための検査を計画。

新規
睡眠中の嚥下・誤嚥検査
逆流性食道炎検査から独立して単独でも施行することになりました。

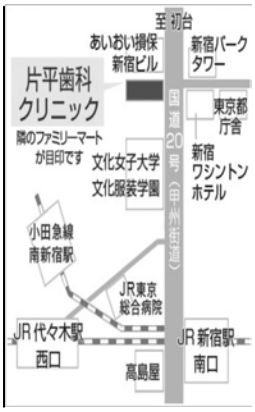
逆流性食道炎検査
睡眠時の嚥下・誤嚥検査と合わせて順調に進んでおります。

1面
「睡眠ポリグラフ　嚥下・誤嚥検査」
「しょっぺ店　古川鮮魚店」
2面
「気になる医療ニュース」
「いびき症三兄弟　診断の巻」

「しょっぺ店の楽しみ方 20 古川鮮魚店」

支援会会長　須田和行

市場で鮮度抜群の魚をつまみにお酒が飲めたら、と思うのが飲んべえの憧れです。新潟本町市場の『ぷらっと本町』内の青海ショッピングセンター奥にある「古川鮮魚」さん。今年3月に移転リニューアルして居心地も良くなりました。魚屋さんですから毎日仕入れる鮮度抜群の魚を販売しているのはもちろん、カウンター席があってここでお酒が飲めちゃうんです。カウンター上には真野鶴、金鶴、北雪など佐渡の五酒蔵全てのカップ酒が置かれ、それ以外にも一升瓶の鶴の友や真陵の至など日本酒好きが喜びそうなラインナップ。まずは小皿に旬の刺身盛り合わせ、ドリンク1杯が付いたちょい飲みセット1500円と生ビールを注文。程なく小皿の枝豆と生ビールが到着し、早速ぐびぐびと喉を潤します。いやぁ～～、旨いっ！枝豆をつまみながら待つ事しばし、刺身盛り合わせが到着しましたがこの日の内容はマグロ、メバル、鯛、赤貝、そしてアワビまで！。鯛の旨味を味わい、そしてアワビはコリコリとした食感が最高で鮮度抜群なのがよくわかります。もちろんこのまま終わる訳はなく次はもちろん日本酒で大好きな金鶴のカップ酒を頼むと、冷蔵庫から冷えたのを出してくれました。キーンと冷えた日本酒で刺身を肴に飲む、あー至福の時であります。こちらのお店はランチで刺身定食などもやっていて値段もとてもリーズナブル。朝から夕方6時まで営業なのでもちろん昼酒も飲めるし、宴会前のゼロ次会で軽く飲んだりするのにも最適です。お店に並んでいる魚を刺身や塩焼きなどに調理して貰えたり、向かいにある「丼や いしい」さんとメニューがシェアできたりと、市場感満載の使い勝手も良く親切なしょっぺお店です。



医療法人康治会
片平歯科クリニック
www.katahiradental.com/

連載「いびき症 三兄弟」　原作 河野正己

診断の巻　その3

9

今月の気になる医療ニュース

2576 ドクターも実践できる「スマホ首」解消
2577 「レセプトへの郵便番号記載」、2020年度改定でも議題に
2678 ２１００年夏、東京４３度　温暖化、番組で「予報」
2679 FDAが不眠症治療薬に黒枠警告を追加
2680 村内唯一の歯科医・福島さん、新潟大名誉教授に
2681 人工呼吸器関連肺炎予防の薬用液体歯みがきを開発
2682 「診療しないこと」が正当化される場合など周知へ
2683 医師偏在、現場の悩み深刻　都市部に集中、地域に悲鳴
2684 ながら運転反則金約３倍に　自動運転の違反行為も設定
2685 “意外な食品”が腹部膨満感の原因に？
2686 航空救急搬送の費用負担は「1回で4万ドル」
2687 「笑い」の測定方法を開発
2688 「リンゴ」体型の閉経後女性は心疾患リスクに注意
2689 慢性蕁麻疹患者は精神障害のリスク高い
2690 血液中Aβの認知症診断、脳脊髄液と相関性
2691 高齢男性の夜間頻尿にBMIと体脂肪高値が関連
2692 男性の夜間頻尿、抗利尿薬のみ効果確認
2693 認知症届け出、医師の苦悩　患者は同意せず反発も
2694 肉体リズムの調整が鍵　早朝実施のマラソンなど
2695 「口から食べる」ことが健康維持に役立つ仕組みを解明
2696肥満があると聴力低下リスクが高まる？
2697 世界のたばこ消費量は減少も中国とインドネシアは増加
2698 朝型生活に乳がん予防効果、長時間睡眠は悪影響
2699 困窮、子の健康損なう　アレルギー、歯の病気１０倍
2700 踏み間違い 手足の感覚異常一因か 高齢者の事故
2701 ピロリ除菌後、4分の1で胃がん検出が困難に
2702 ピロリ除菌後の体重増加に注意、50代後半で特に
2703 超高額薬で実験データ操作　ＦＤＡ、販売継続は認める
2704 脳卒中再発予防の血圧管理目標「130/80mmHg未満」
2705 ギンナンも食べ過ぎれば中毒に
2706 就寝前の入浴で睡眠が改善
2707 糖尿病患者の視覚障害原因のトップは白内障
2708 耳たぶの体温で暑熱ストレス計測　東北大などシステム研究
2709 顎関節症患者に耳管機能障害の症状多い
2710 スイス医師、4割「がん患者に余命伝えず」
2711 糖尿病性腎症におけるタンパク尿の有無の重要性を解明
2712 身体活動量増加で成人の死亡リスク低下
（記事はファイルしてありますので、ご覧下さい）

編集後記

警察や報道は高齢者の自動車事故の原因をブレーキの踏み間違えと断定していることに不安を感じます。居眠り運転事故の原因も警察や報道が口を揃えて「わき見運転」と言って、本当の原因の居眠り対策が大きく遅れてしまいました。事故原因が本当にブレーキの踏み違いなのか、それが本当に認知症によるのか、科学的な検証が必要です。（河）

本紙のホームページを立ち上げました

http://sleptwell.jp

編集部へのお問い合わせは goodsleep@sleptwell.jp まで

① 睡眠時無呼吸症候群を取り巻く病気（バックナンバー）
② コミック『いびき症三兄弟』（バックナンバー）
③ 気になる医療ニュース
④ 睡眠に関する耳より情報や豆知識

Many thanks to all our sponsors

こうの歯科
歯科・口腔外科
河野美砂子
中央区西堀通５
025-226-6050

恩田クリニック
心療内科・内科
恩田　晃
柏崎市東本町１
0257-21-6788

古町心療クリニック
心療内科・精神科
村竹辰之
中央区西堀前６
025-224-7771